

PRIDE

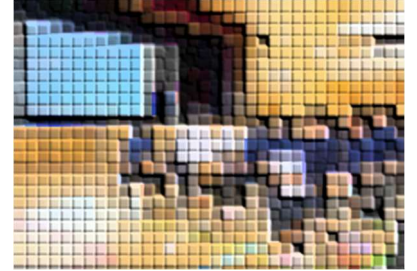
小松川第二中学校 第1学年

令和6年10月4日(金)



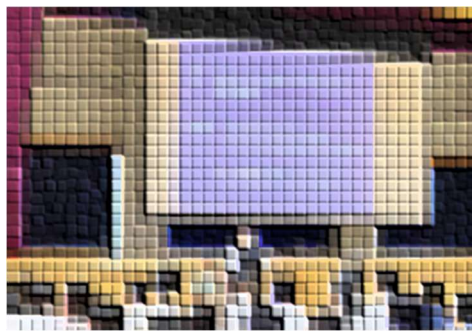
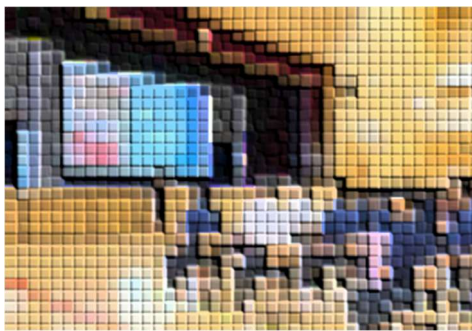
個性を認め合える集団を目指して…

1年生には、身近な人(親しい友人や家族など)を大切にできる人がたくさんいます。でも、その枠から外れると、どうでしょうか? 嫌いな人や苦手な人、親しいという訳ではない人に対して尊重する気持ちをもっているでしょうか。いろんな人が集まる学校でも、この先の社会でも、「個性を認め合う」という考え方が根付いてほしいとの願いを込めて「インクルーシブ教育講話」を企画しました。



本校の特別支援教室の伊藤先生と柳川先生に、スライドを用いてお話しをしていただきました。伊藤先生からは、無意識に偏見をしてしまっていないか、人と違うこと・病気・障害で一番困っているのは本人であること、みんな違うことを当たり前で認め合える関係づくりの大切さをお話ししていただきました。柳川先生からは、どんな人にも苦手なことはあること、苦手なことも含めてその人の個性として受け止められるようになることについてお話しいただきました。

また、9月27日(金)の副籍交流会では、鹿本学園の先生と生徒が来校しました。鹿本学園は、知的障害と肢体不自由の2部門に分かれ小中高で約500人の生徒が通い、広大な敷地と豊かな施設が立派で驚きました。説明していただいた最後のスライドに「学んでいる場所は違うけれど、それほど別の世界にいるわけじゃない。実際に鹿本学園に通う生徒に会ってみてお互いにどう感じるか」という言葉がありました。今回のインクルーシブ教育講話や副籍交流で知識を深めるとともに、自身の見方や考え方についてももう一度考え直すきっかけになったら嬉しいです。裏面にインクルーシブ教育講話の生徒の感想を載せましたので、ぜひご覧ください。



柔道着購入について

11月から体育で柔道を実施します。学校からも販売のお知らせは出しますが、個人で購入していただいても結構です。また、すでに持っているご家庭に関しては新たに購入していただく必要はありません。学校での販売日は10月24日(木)、25日(金)です。詳細は後日お知らせいたします。

領域別診断テストについて

領域別診断テストとは、学習状況を把握するもので、弱点を見つけ、今後の学習改善に役立てるためのテストです。中学校3年生にもなると、高校受験の練習として、自分の実力の確認として何度も受けることがあります。

10月16日(水)

- | | |
|------------------|-------|
| 1. 国語 | 4. 社会 |
| 2. 数学 ※コンパス、定規持参 | 5. 理科 |
| 3. 英語 | |



学校生活をABCで評価してみよう

Q1 授業を集中して取り組んでいますか？ ⇒あなたの評価は？（A・B・C）

学年全体としては落ち着いて授業に参加できています。発問に対して意見を述べられる人もいます。ただ、ここ最近「授業（先生）によって態度が変わってしまう」という生徒の反省が聞こえてきます。また、その授業に関係のない宿題を隠れてやっていたり、消しゴムを投げ合っていたりして、注意されるということもありました。

Q2 休み時間は落ち着いて過ごすことができていますか？ ⇒あなたの評価は？（A・B・C）

学年全体としてはチャイム着席はできています。昼休みには、教室や廊下で友人と話して交流を深めていて微笑ましい様子が見られます。ただ、友人にちょっかいを出して追いかけてこを始めたたり、他クラスの教室に入ったりして「コラ!」と先生の大きな声が聞こえる場面がありました。

Q3、iPadは正しく使用できていますか？ ⇒あなたの評価は？（A・B・C）

学年全体としては学習の調べものをしたり、委員会や部活動の連絡で使用したり、上手に活用できています。ただ、ゲームをしたり、自分の好きなアイドルや有名人などの個人的に興味のあるものを調べたりしている人がいます。学校で配付されているiPadはあくまで学習用で、自分のスマホとは違います。

インクルーシブ教育講話で生徒が感じたこと

<p>人は皆違うのは当たり前であることは小学校の頃から学んできたけど、学んだからすぐ変わるのかと言ったら違う。でもできないものでもない。これからの自分の考えを1人1人同じにして、相手のことを尊重する考えがこれから普通になればいいなと思いました。みんな違ってみんないい。本当にそうだなと思います。まず、“ふつう”がすごく偏見だと思えます。ふつうって何？みんな同じ考えなの？</p>	<p>思い返すと、自分も見た目で判断したり、偏見をもったりしてしまっていて、無意識に思い込んでしまっているのが怖いと思いました。それぞれの個性をみんなが完全に認め合うのは難しいことなのかもしれないけれど、差別などで苦しむ人が減るようにわかる努力をしていきたいと思いました。それぞれの個性は、その人しかもっていないからこそ。</p>	<p>小学校の時に学んだ金子みすゞの「みんな違ってみんないい」とは、こういうことだと思いました。これから個性を大切にしていこうと思いました。みんなの理解が深まるとうれしいなと思いました。</p>	<p>最初の「ピンクがいい」というセリフで、頭の中で女の子の声が出て驚きました。自分も無自覚のうちに偏見をもっていたんだなと感じました。有名な人の障害にも驚きました。外から見たら全然わからなかったけど、今日の話で新しく中身を気にすることを学びました。どんな人でも関わらないとわからない。自分もあまり話さない人とも少しずつ話してみようかなと思います。</p>	<p>もともと障害や差別に対して興味があっただけで、どうしたら無くしていけるのだろうと考えていました。けれど、考えていただけで自分自身も少数派の人に「変だな」と思ってしまったなと改めて感じました。そもそも障害を「おかしい」と考えるのも個人の個性でそれを強制するのはおかしい。むしろかきいライン。どうすれば無くしていけるのかゆっくりでも考えて認め合えるような大人になりたいです。</p>
---	---	---	--	--

来週の予定

日にち	曜日	内 容
10月 7日	月	50分×6 生徒朝礼（認証式） 後期時間割開始
8日	火	50分×6
9日	水	開校記念日
10日	木	50分×6 避難訓練
11日	金	50分×6